

# 平成29年9月期 第1四半期決算説明会

---

テーマ：2020年目標の達成に向け成長加速

2017年2月6日

GMOペイメントゲートウェイ株式会社  
(東証一部 3769)

第48回

**GMO** PAYMENT GATEWAY

<http://corp.gmo-pg.com/>

# 当資料取扱上のご注意

---

本資料に記載された内容は、2017年2月6日現在において、一般的に認識されている経済・社会等の情勢並びに当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。

# アジェンダ

---

1. 2017年9月期 第1四半期業績
2. 2017年9月期 業績予想
3. 今後の成長戦略
4. 財務ハイライト
5. 参考資料等

---

# 1. 2017年9月期 第1四半期業績

# 1.1 業績サマリー①

## 好調なスタート、営業利益38%増、EBITDA42%増

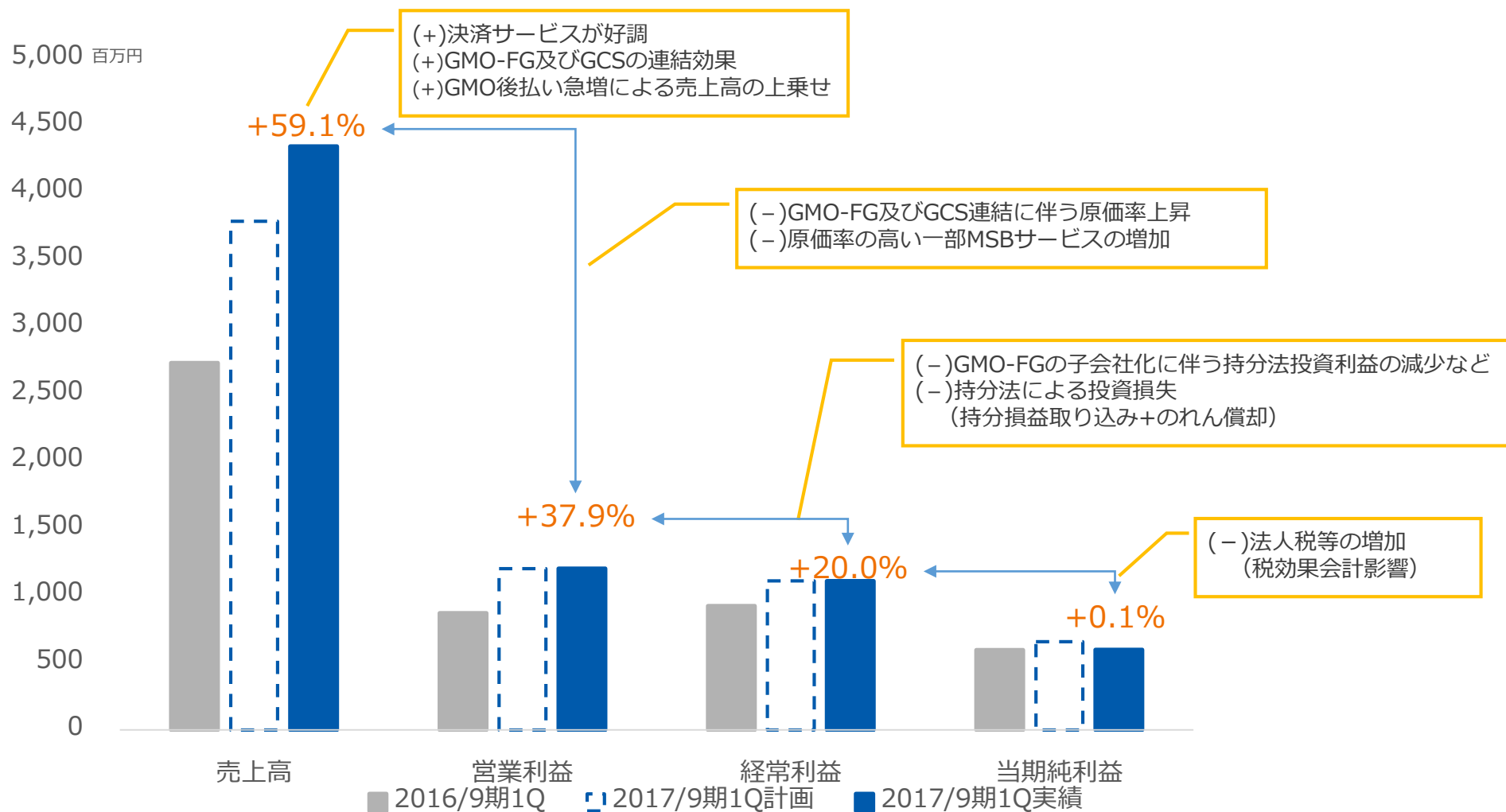
(百万円)	17年9月期 1Q実績	対16年9月期1Q			計画に対する進捗率	
		実績	増減	増減率	1H	通期
売上高	4,346	2,732	1,614	59.1%	51.8%	23.2%
売上総利益	3,237	2,117	1,119	52.9%	—	—
営業利益	1,201	870	330	37.9%	48.1%	24.0%
経常利益	1,109	924	184	20.0%	47.2%	23.7%
純利益	597	596	0	0.1%	42.4%	21.6%
EBITDA	1,356	952	404	42.4%		

	稼働店舗数 (1Q末)	決済処理金額 (1Q概算)	決済処理件数 (1Q 概算)
KPI	81,990店	約5,700億円	約2億4,900万件

※EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却額

## 1.2 業績サマリー②

### 営業利益・経常利益は計画通り、純利益は法人税等の影響



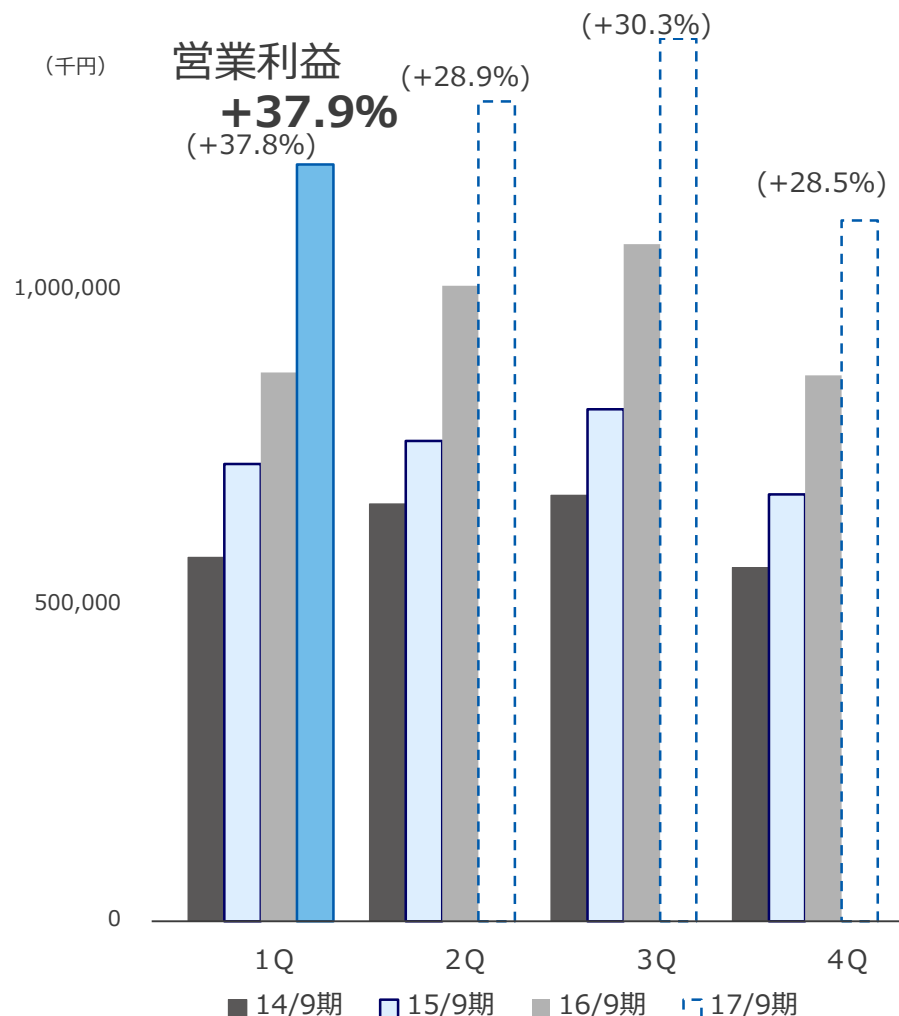
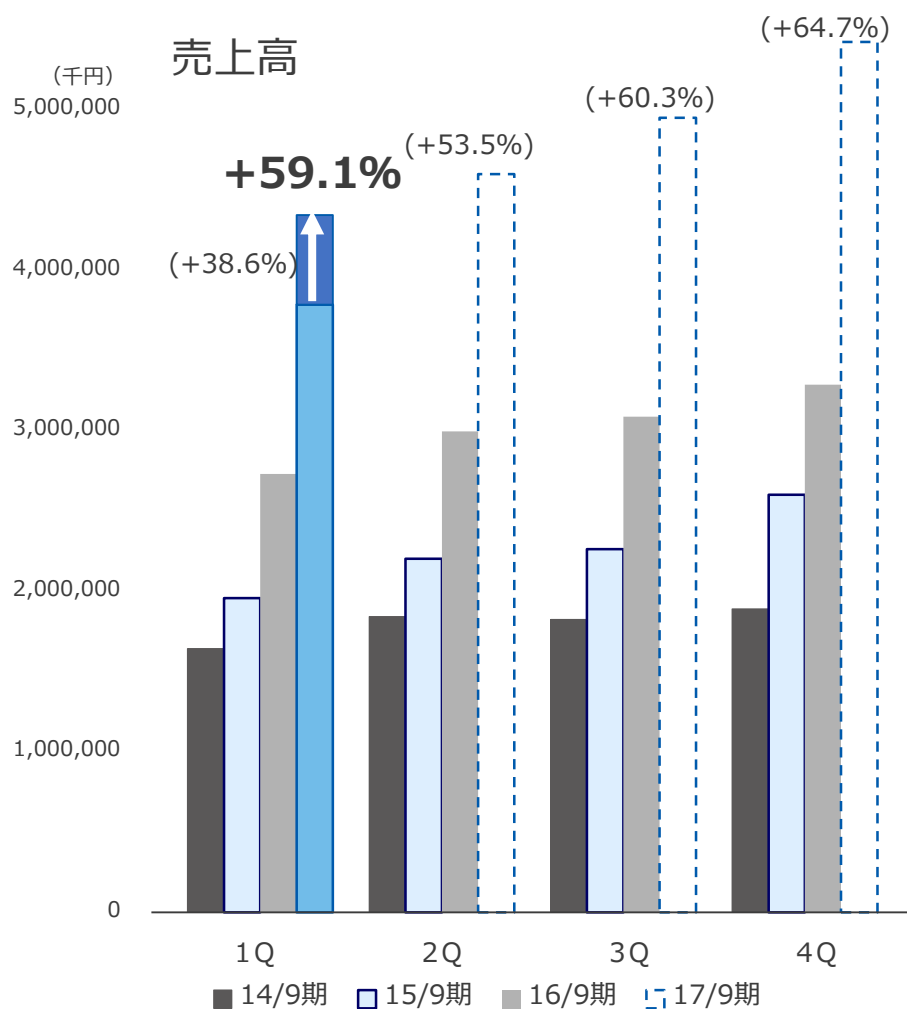
GMO-FG : GMOフィナンシャルゲート株式会社、GCS : グローバルカードシステム株式会社

# 1.3 四半期業績推移及び計画値

## 売上高は計画比大幅増も、営業利益は計画通り

%は対前年同期比増減率  
( ): 期初計画増減率

■ 2017年9月期 業績予想 (連結)

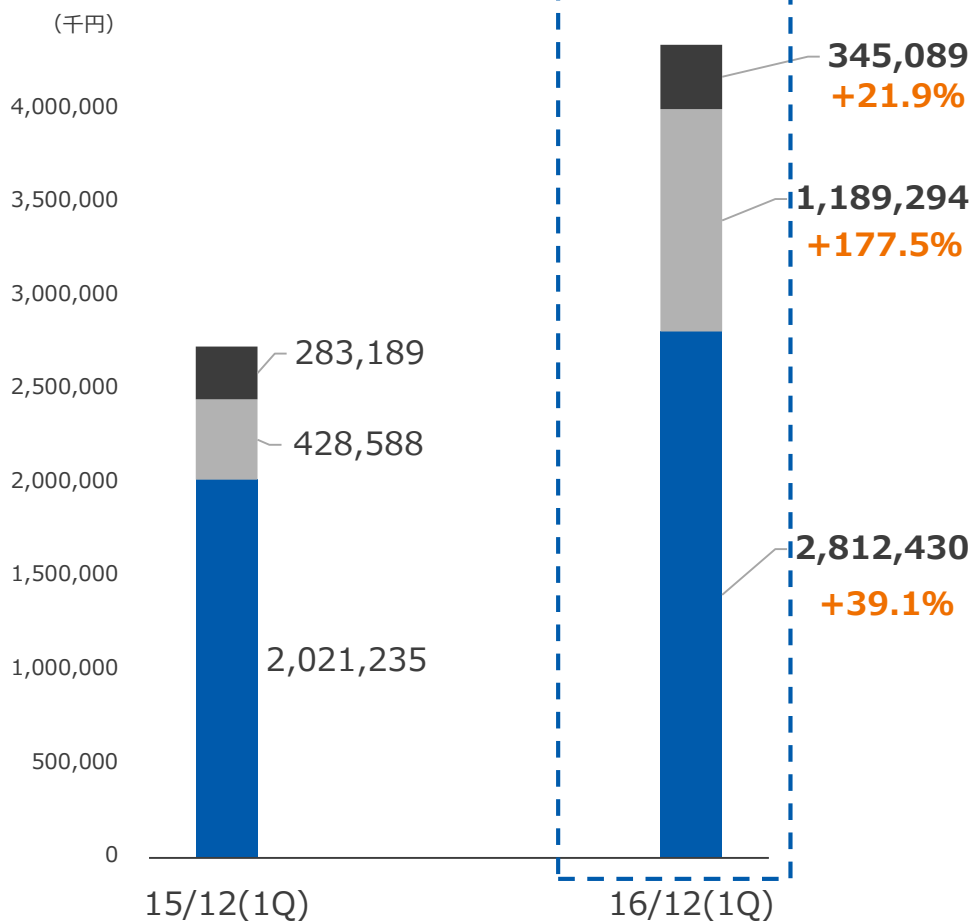


# 1.4 セグメント別売上高・営業利益（累計）

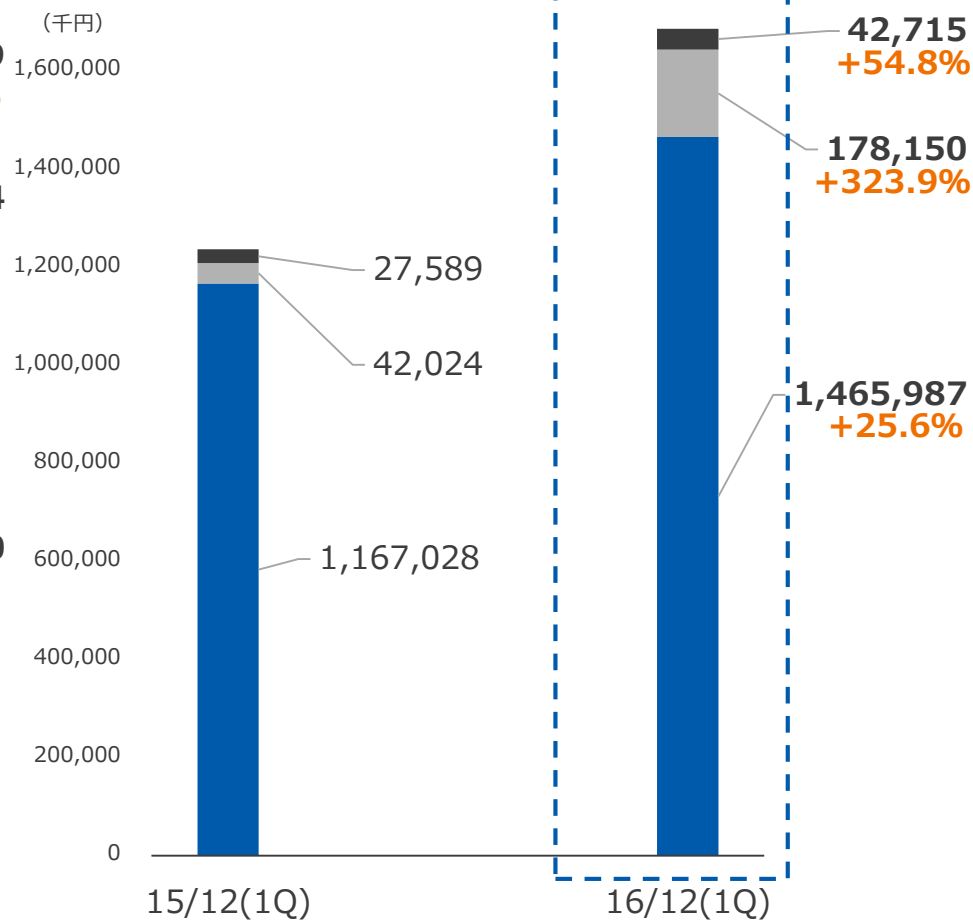
## 全セグメントで25%以上の営業増益を達成

※ %：前年同期比

■ セグメント別売上高



■ セグメント別営業利益（連結消去前）

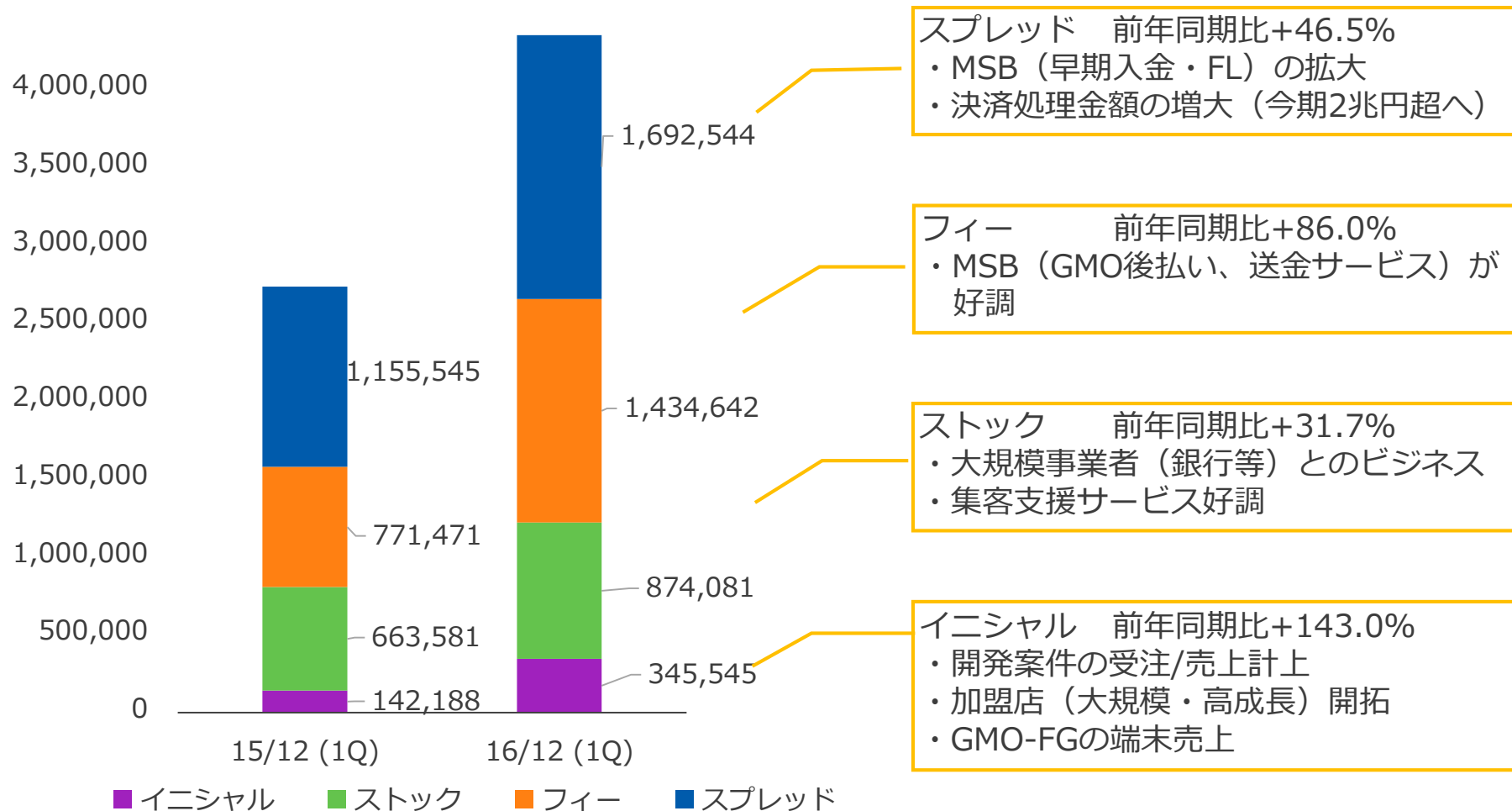




# 1.5 ビジネスモデル別売上高（累計）

## スプレッド+46.5%、GMO後払いの急増によりフィー+86.0%

(千円)



---

## 2. 2017年9月期 業績予想

## 2.1 業績予想（サマリー）

### 期初予想は変更なし、「GMO後払い」の増減は含まず

#### ■ 2017年9月期

（単位：百万円、%は対前年同期比）

	売上高	営業利益	経常利益	純利益	EBITDA
<b>通 期</b>	<b>18,767 (54.9%)</b>	<b>5,013 (31.2%)</b>	<b>4,673 (23.6%)</b>	<b>2,762 (-5.1%)</b>	<b>5,811 (38.7%)</b>
第2Q連結 累計期間	8,389 (46.4%)	2,499 (33.0%)	2,351 (22.5%)	1,409 (22.3%)	
<b>配当予想</b>	<b>37円 (+10円)</b>				

※EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却額

#### ■ ポイント

##### ● 売上高

- ・ MACROKIOSKの損益は第2四半期会計期間より9ヶ月分（2016/10/1～2017/6/30）を取り込む予定
- ・ 「GMO後払い」ZOZOTOWN提供（11/1サービス開始）分は予想に含まず

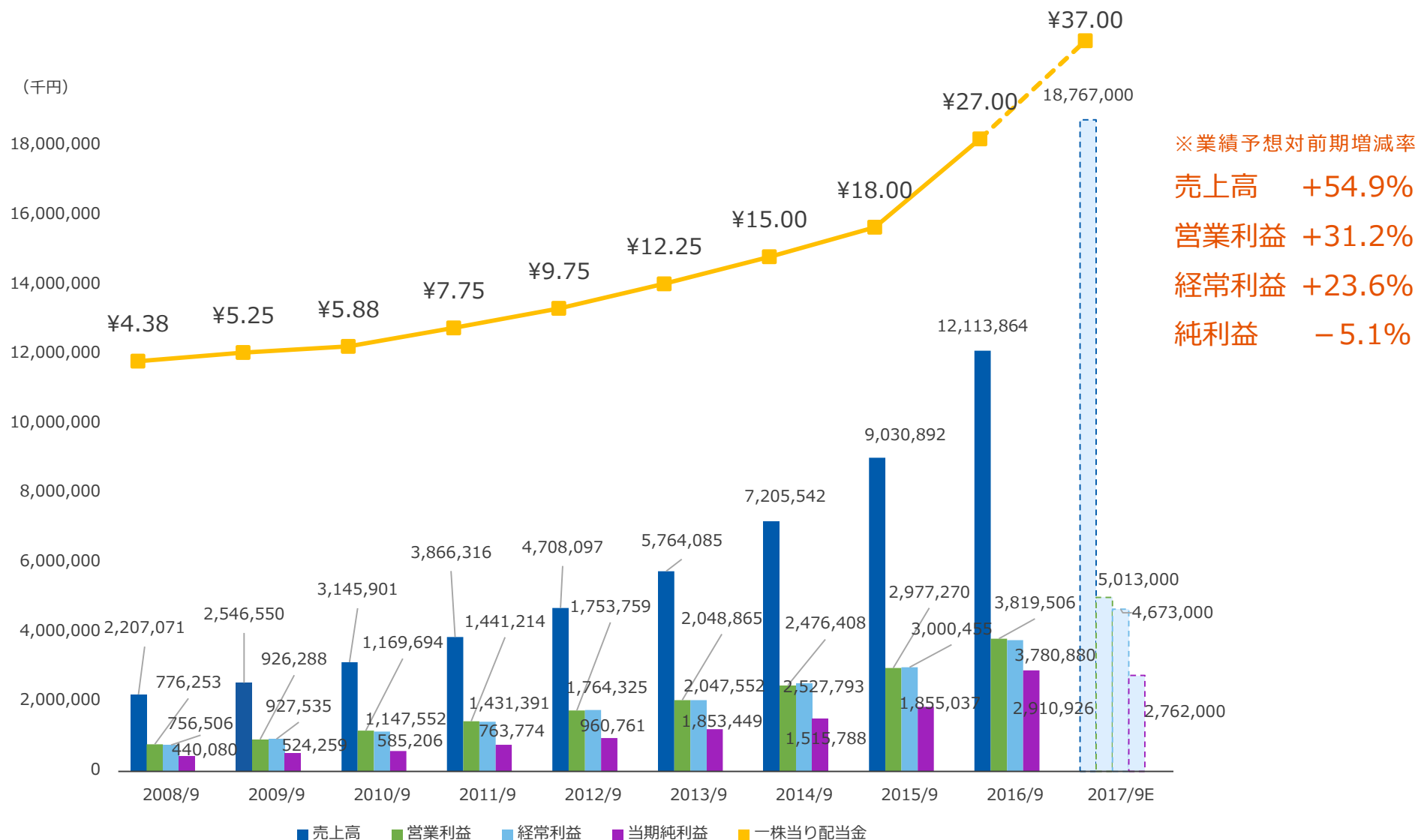
##### ● 販管費

- ・ グループ会社増に伴うのれん償却予定（計約230百万円）

##### ● 営業外費用

- ・ 持分法適用会社ののれん償却予定（約160百万円）

## 2.2 連結業績推移 (2017/9期予想)



---

### 3. 今後の成長戦略

## 3.1 業界トピックス

---

### 最近の 이슈に関する当社グループのポジション

#### ■ フィンテック環境整備 金融庁、法改正へ

「電子決済等代行業者」に登録制導入へ（1/27 日経報道）

- ・財務体質やセキュリティ基盤の強い大手にはプラスの法改正
- ・金融機関との協業によるビジネスチャンスが拡大

#### ■ 改正割賦販売法成立、2018年施行へ

- ・情報漏えい防止のためのセキュリティ強化、より高度な不正防止対応が必要に
- ・大手EC事業者は自前主義から決済代行利用を検討へ

#### ■ 「アップルペイ」などのスマホ決済が拡大

- ・対面決済のキャッシュレス化が本格化
- ・GMO-FG及びGCSの連結化により対面市場の成長領域をトップラインから取り込み開始

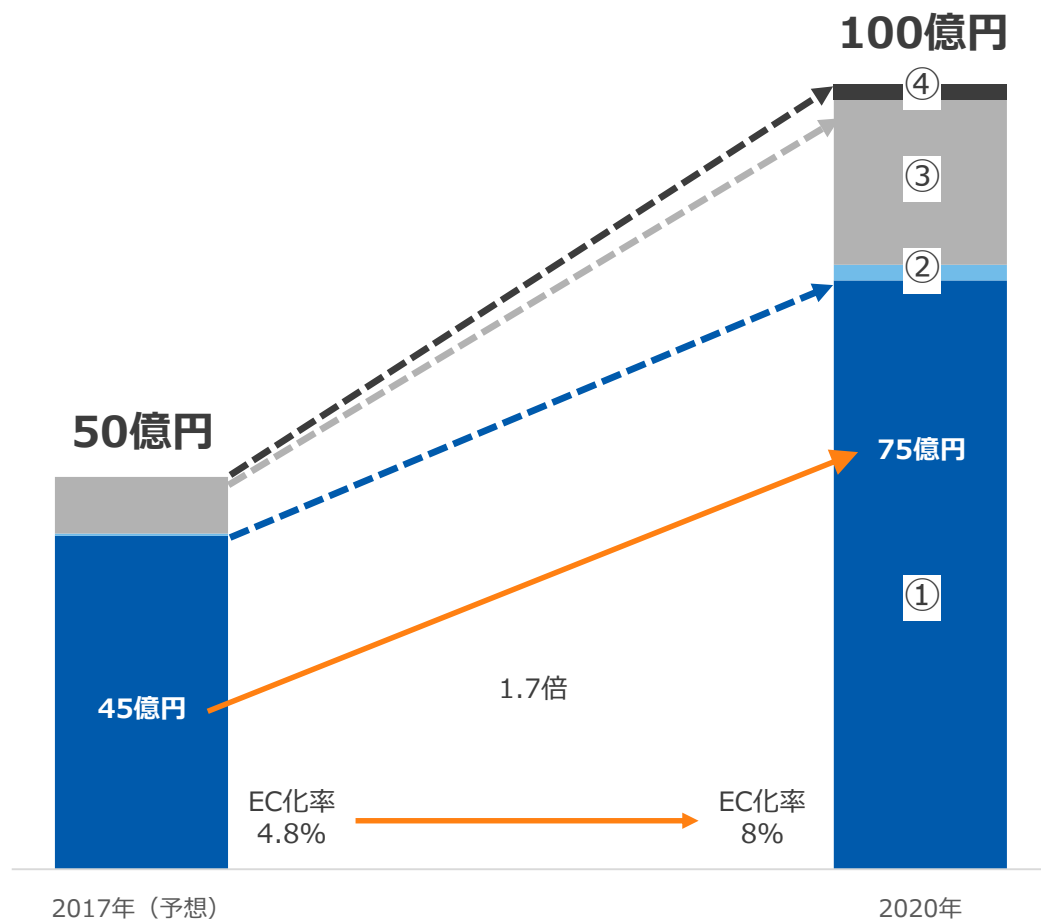
## 3.2 中期利益目標

### 2020年度、営業利益100億円達成のための施策

#### 営業利益目標

■ 決済代行事業 ■ 対面領域 ■ 金融関連事業 ■ 海外事業

#### 環境・施策

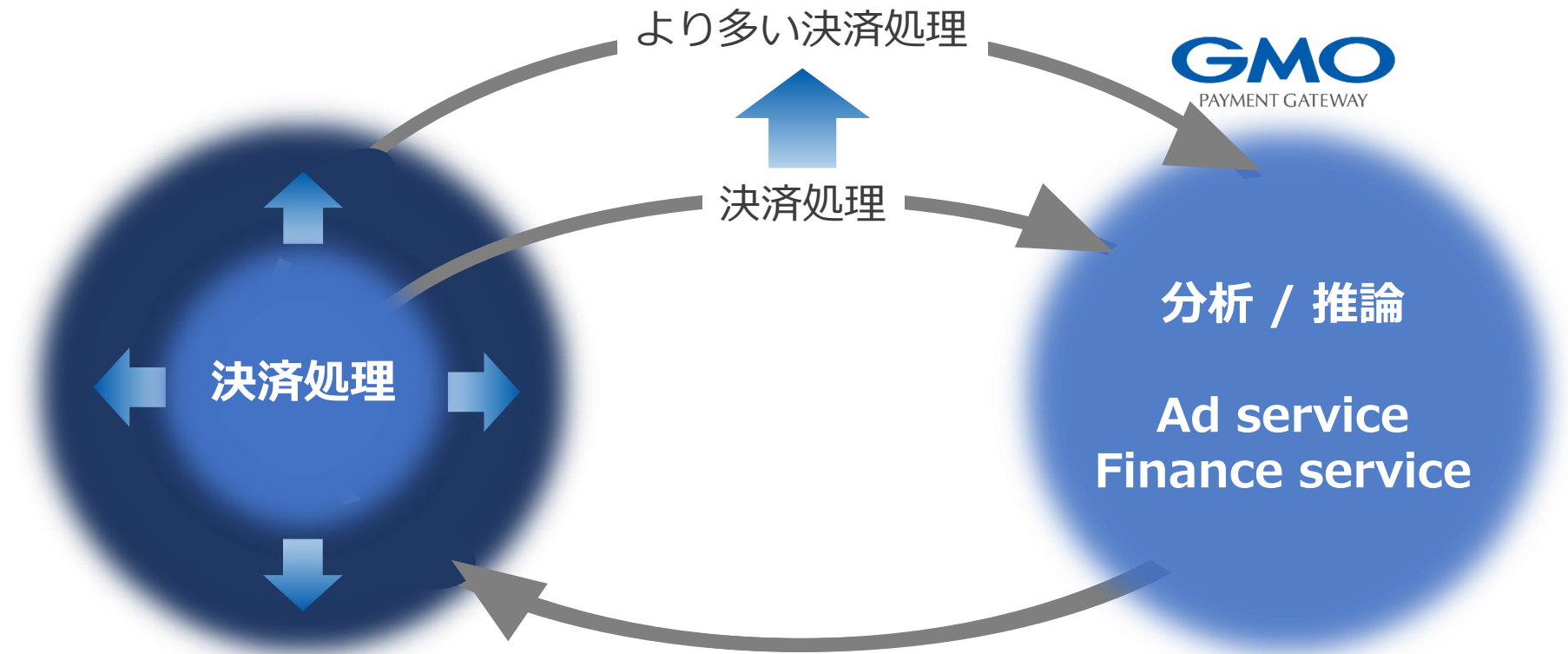


- ④海外事業  
環境：海外大手競合による主導権争い  
施策：MKの連結子会社化  
(拡大期に向かうアジアEC市場への布石)
- ③金融関連事業  
環境：FinTechサービス拡大  
施策：早期入金サービス・TL提供強化  
GMO後払い拡大  
(加盟店の売上増加支援)
- ②対面領域  
環境：東京五輪に向けキャッシュレス化進展  
施策：GMO-FG、GCSの連結子会社化  
成長領域の取り込み  
(スマホ/IoT/インバウンド)
- ①決済代行事業  
環境：EC市場の順調な拡大  
施策：クレジットカード以外の決済手段追加  
金融機関向けビジネスの拡大  
公金（税金等）の領域拡大  
BtoB  
(還流モデルの確立・強化)

GMO-FG : GMOフィナンシャルゲート株式会社、GCS : グローバルカードシステム株式会社、MK : MACROKIOSK

### 3.3 還流モデル

顧客の売上向上策が決済サービスに還流し拡大を続けるエコシステム

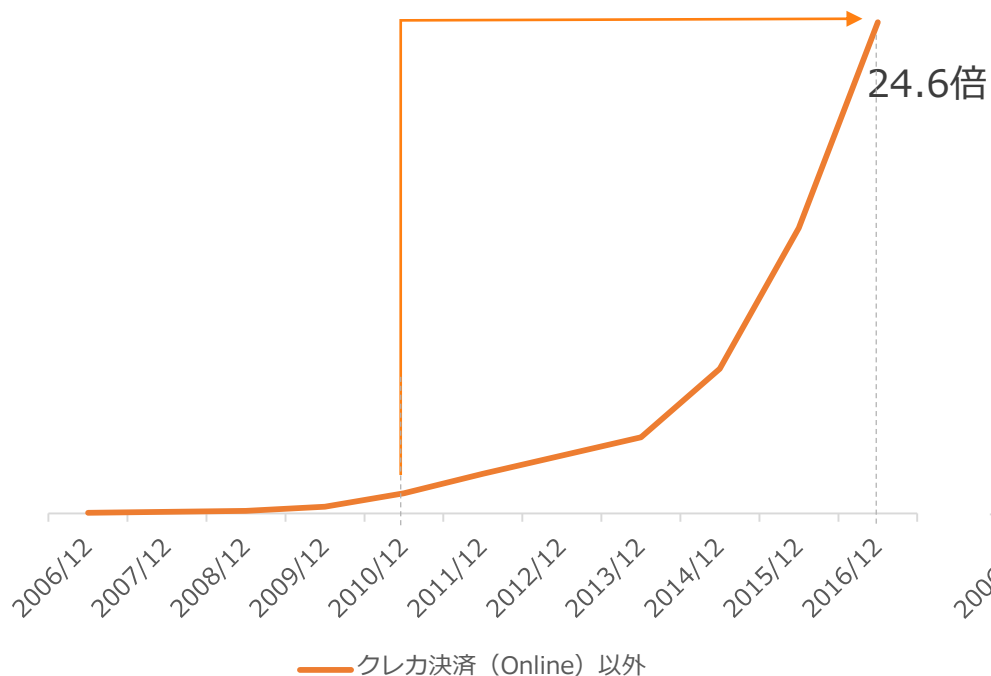




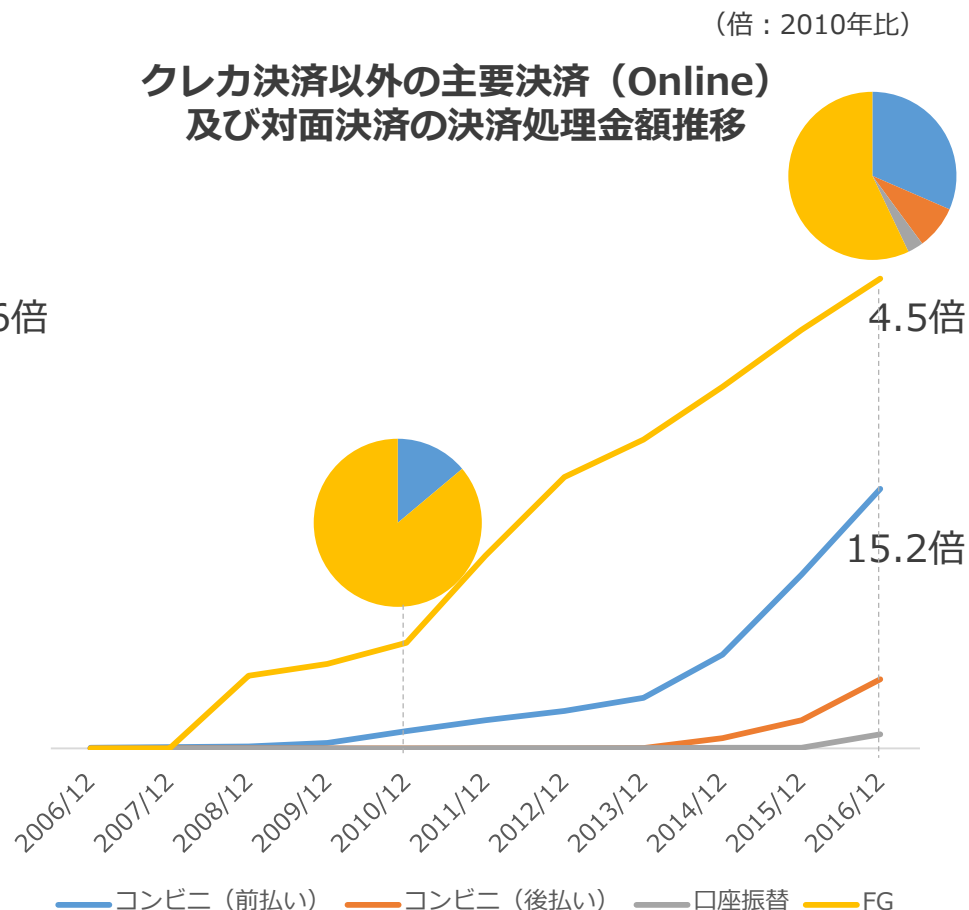
# 3.4 決済代行事業：決済手段の拡充

## クレジットカード決済（オンライン）以外の取り扱いも拡大

クレカ決済以外の  
決済処理金額推移（Online）

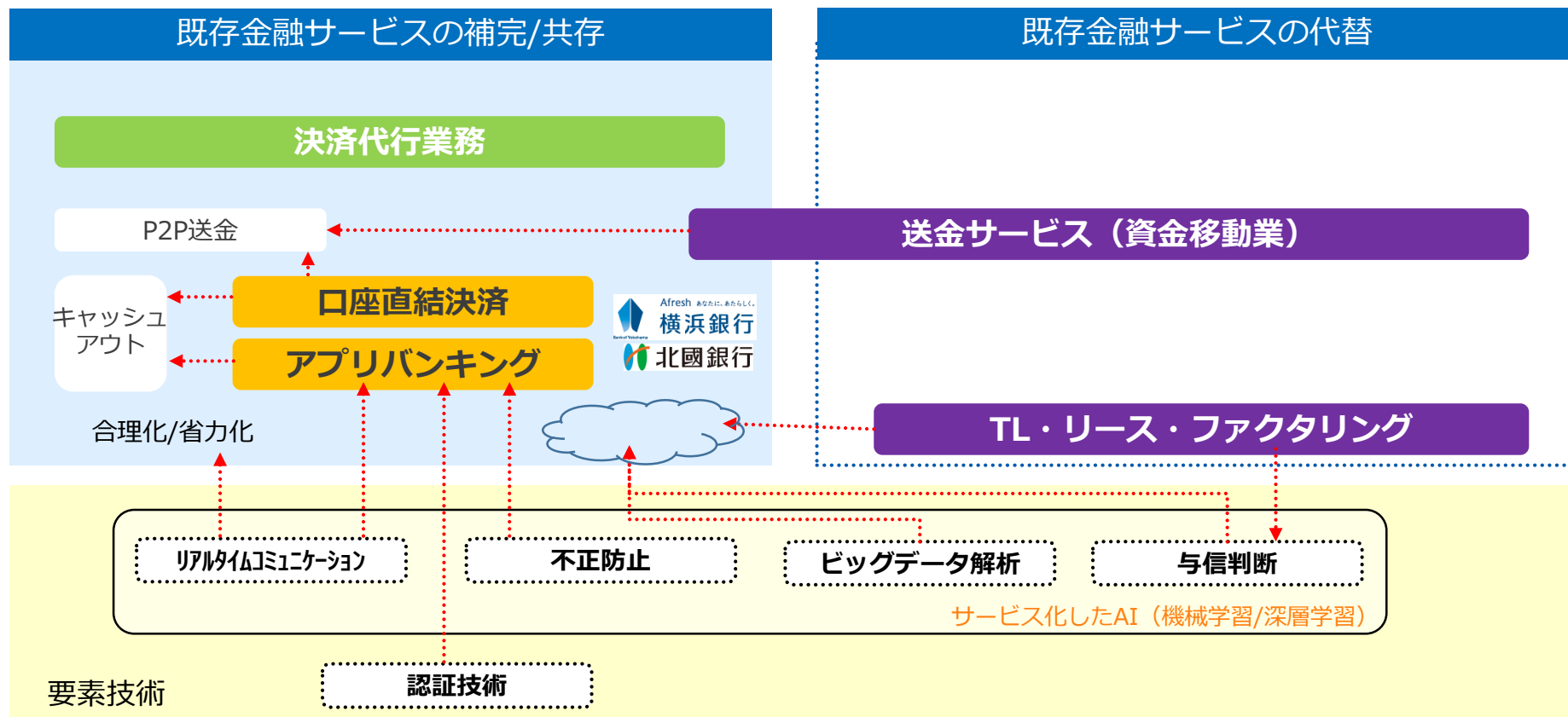


クレカ決済以外の主要決済（Online）  
及び対面決済の決済処理金額推移



# 3.5 決済代行事業：金融機関向けビジネス

## FinTechの「リバンドリングプレーヤー」として価値を実現

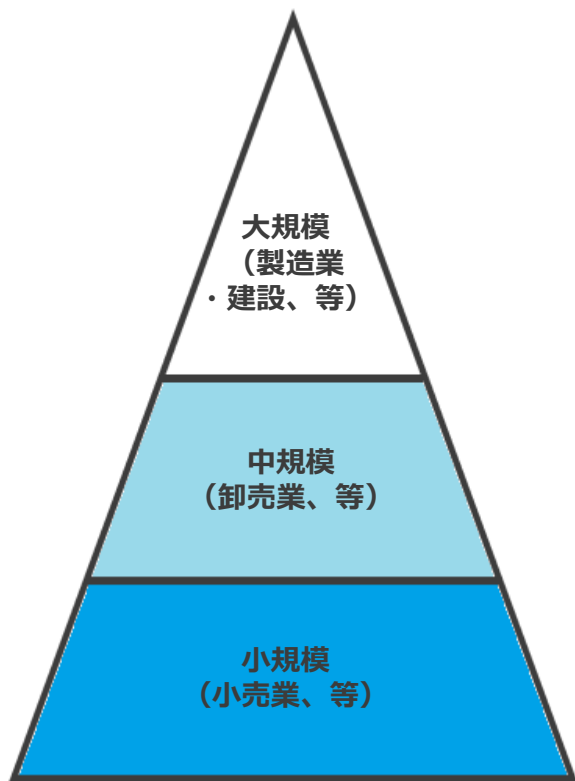


「アプリバンキング」を中心にFinTechサービスを拡張

# 3.6 決済代行事業：BtoB

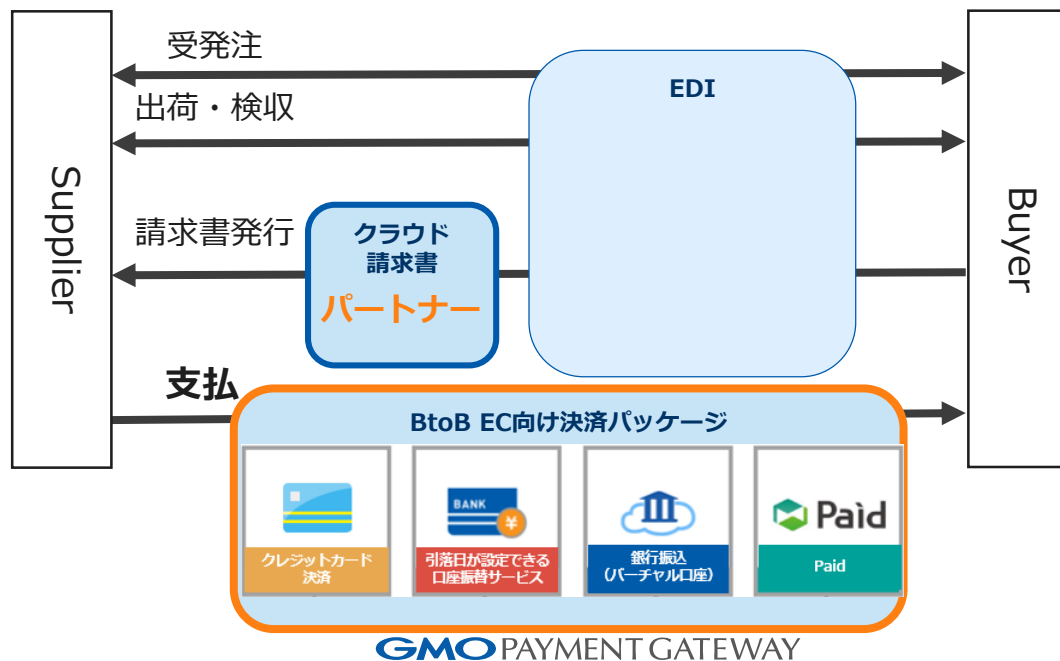
## 「BtoB EC向け決済パッケージ」により市場開拓を本格化

BtoB EC市場：288兆円\*



\*経済産業省「平成27年度電子商取引に関する市場調査」より

- ・「BtoB EC向け決済パッケージ」に「Paid」を新たに追加 (2017/4予定)
- ・外部パートナーとの協業、パートナーシップの拡大  
クラウド請求書とのパートナーシップ  
Zuora社との連携 (サブスクリプションビジネス支援)



業界標準のBtoB決済プラットフォームとして確固たる地位を築く

## 3.7 決済代行事業：税金分野（国税）

### 「国税クレジットカードお支払サイト」サービス開始

導入公的機関数・項目数の増加

日本年金機構	： 国民年金保険料
東京都	： 東京都全税目 水道料金
愛知県	： 自動車税、各種税金
大阪府	： 自動車税
福岡市	： 各種税金、水道料金
札幌市	： 水道料金

国税クレジットカードお支払サイト

お手続きの流れ

1. 利用規約(ご利用に当たっての注意事項)の確認
2. 納付情報(\*)の入力(確認)
3. クレジットカード情報の入力
4. 手続き内容の確認
5. 納付手続の完了(最終確認)

(URL : <https://kokuzei.noufu.jp/>)

**2011年**  
決済サービスに加え、  
納付サイトの制作・運営を開始

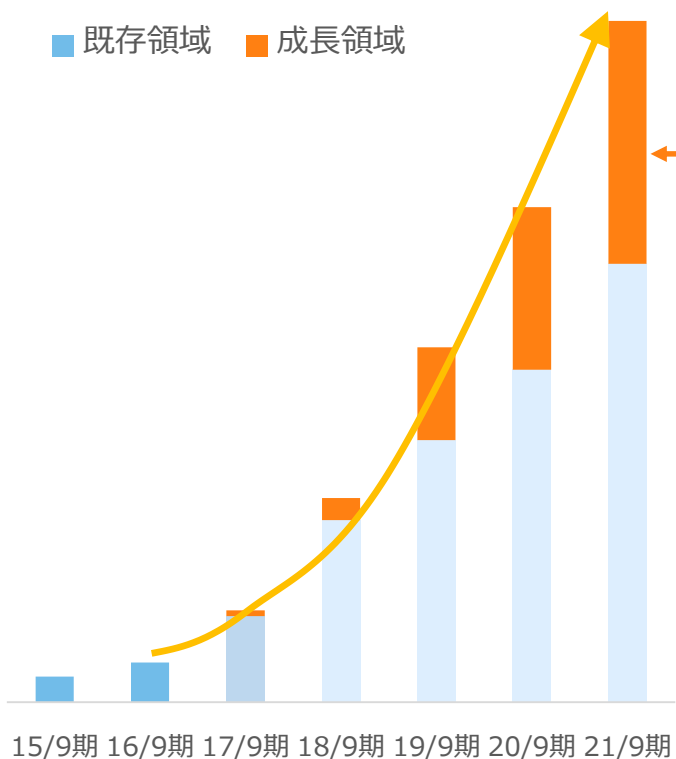
**2007年**  
自治体・公共機関向けクレジットカード決済サービスの提供を開始

# 3.8 決済代行事業：対面決済市場

## 決済×IoT、対面市場の新たな成長領域に資源を集中

■ GMO-FGグループ営業利益(実績・見通し)

■ 既存領域 ■ 成長領域



実績 → 見通し

GMO-FG : GMOフィナンシャルゲート株式会社

**GMO** PAYMENT GATEWAY

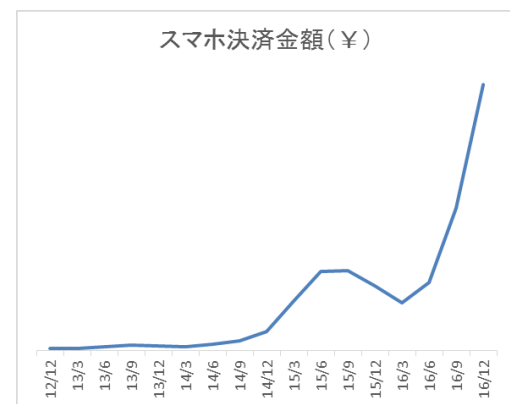
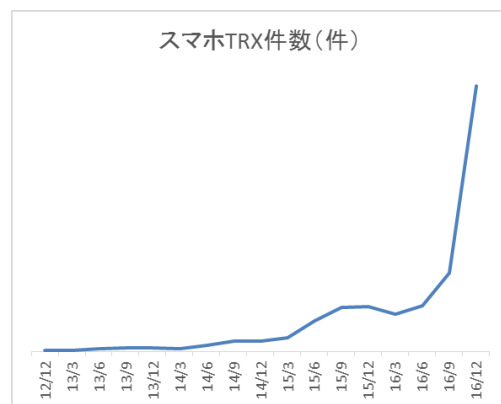
EMV・キャッシュレス対応

対応デバイス  
ターゲット



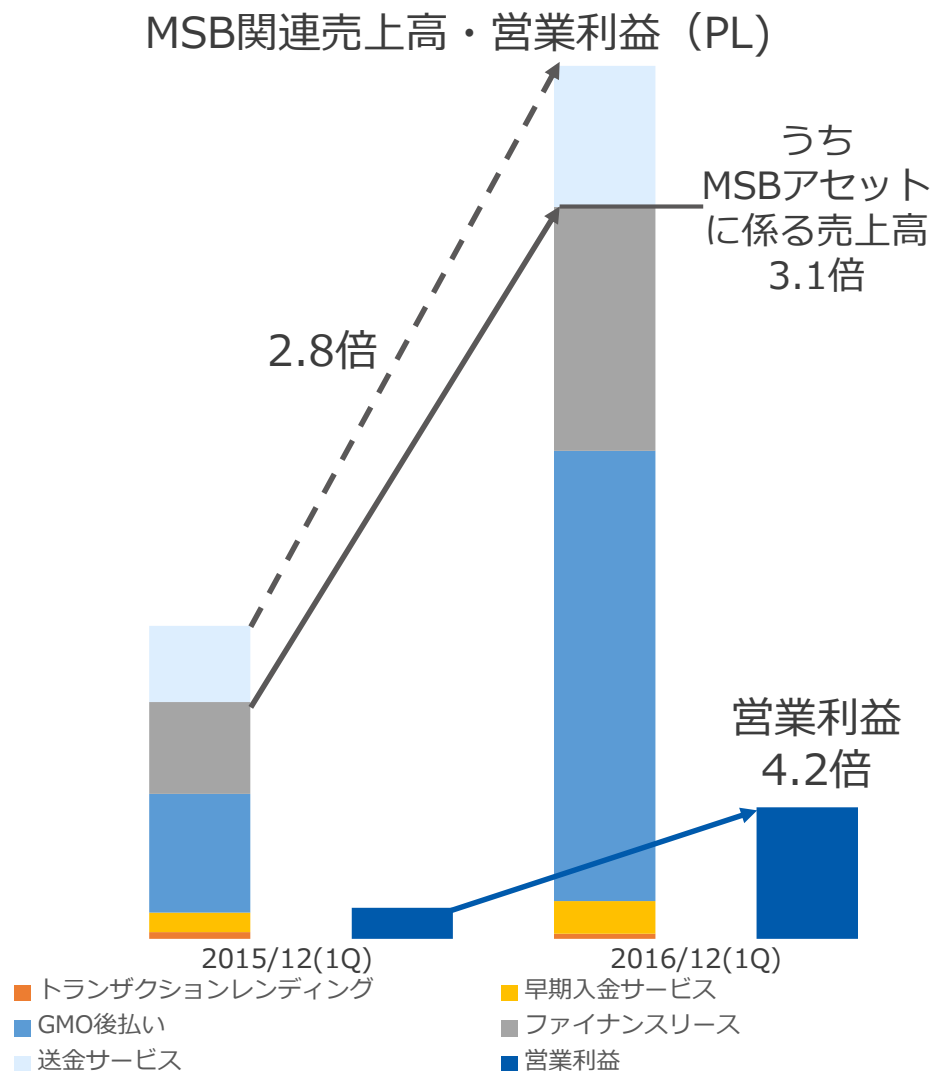
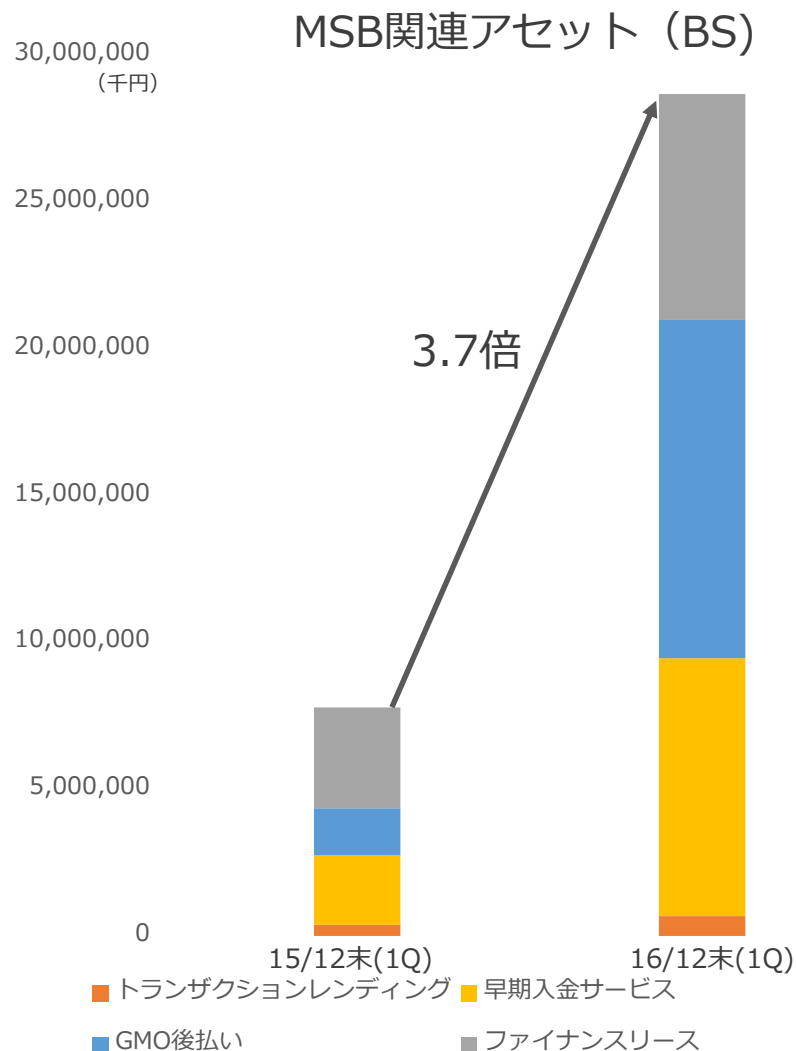
<p><b>2,500K units</b></p> <p>飲料メーカー</p>	<p><b>960K units</b></p> <p>鉄道会社</p>	<p><b>200K units</b></p> <p>GASスタンド</p>	<p><b>1,570K units</b></p> <p>駐車場会社</p>
--	--------------------------------------	---	---

写真はイメージです、採用を示唆するものではありません



# 3.9 金融関連事業（マネーサービスビジネス：MSB）

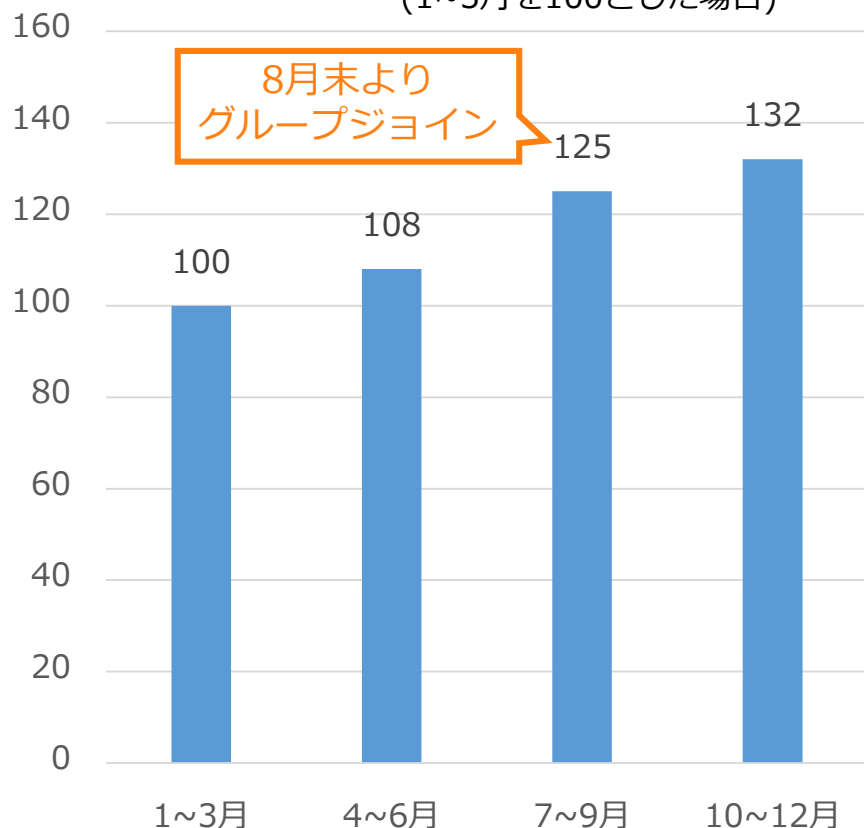
## MSB関連アセットとセグメント売上・営業利益の増加



## 3.10 MACROKIOSK 事業拡大の状況

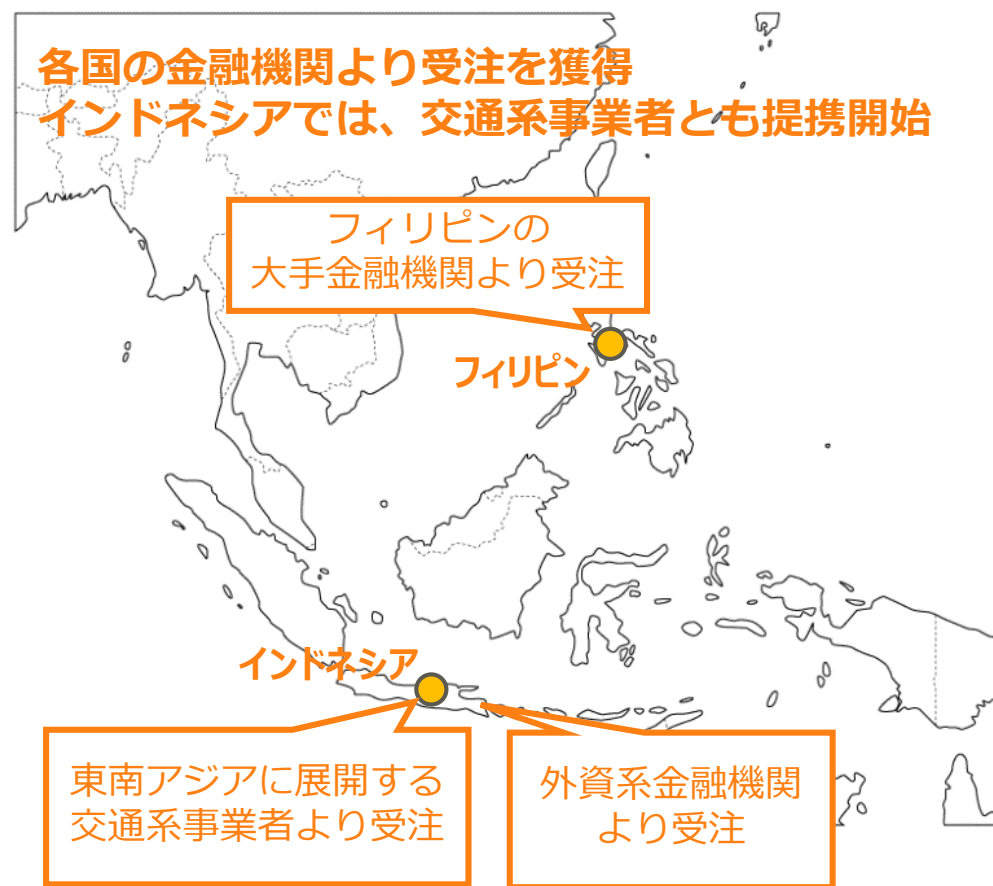
オンライン口座の利用拡大を背景にモバイル処理件数(SMS配信数)が増加  
インドネシア、フィリピンでも金融・交通系事業者からの受注を獲得

■ MK 2016年 モバイル処理件数(SMS配信数)  
(1~3月を100とした場合)



MK : MACROKIOSK

■ MK 2016年10月~12月 主な受注実績



---

## 4. 財務ハイライト



# 4.1 連結貸借対照表

## マネーサービスビジネスの拡大に伴い40億円の短期借入を実施

(百万円)	17年9月期1Q	16年9月期1Q	増減	(百万円)	17年9月期1Q	16年9月期1Q	増減
流動資産	68,067	44,807	23,260	流動負債	58,677	33,764	24,913
現金及び預金	34,256	33,772	483	短期借入金	4,050	0	4,050
リース債権	7,696	3,440	4,256	預り金	36,827	29,278	7,549
前渡金	8,795	2,373	6,422	ファイナンス・リース関連			
未収入金	11,527	1,590	9,936	早期入金サービス拡大 (BS残高は連結処理(相殺)後)			
貸倒引当金	△605	△223	△381	GMO後払い増加			
その他の流動資産	6,396	3,853	2,543	未払金	13,204	2,671	10,533
固定資産	9,815	5,306	4,509	その他の流動負債	4,596	1,815	2,781
有形固定資産	335	214	120	TL残高(短期貸付金)は「その他流動資産」に含まれております。			
無形固定資産	3,855	1,009	2,845	固定負債	308	211	97
のれん	2,238	24	2,214	グループ企業拡大に伴う増加			
ソフトウェア	1,245	737	508	株主資本	17,891	15,995	1,895
投資その他の資産	5,624	4,082	1,542	資本金	4,712	4,712	0
投資有価証券	2,442	2,837	△394	その他の包括利益	43	140	△97
関係会社株式	2,418	279	2,139	累計額			
資産合計	77,883	50,113	27,769	関係会社有価証券の増加			
				純資産合計	18,897	16,137	2,759
				負債・純資産合計	77,883	50,113	27,769

## 4.2 キャッシュフロー表

### MSB拡大に伴い10月末時点で約40億円の借入を実施

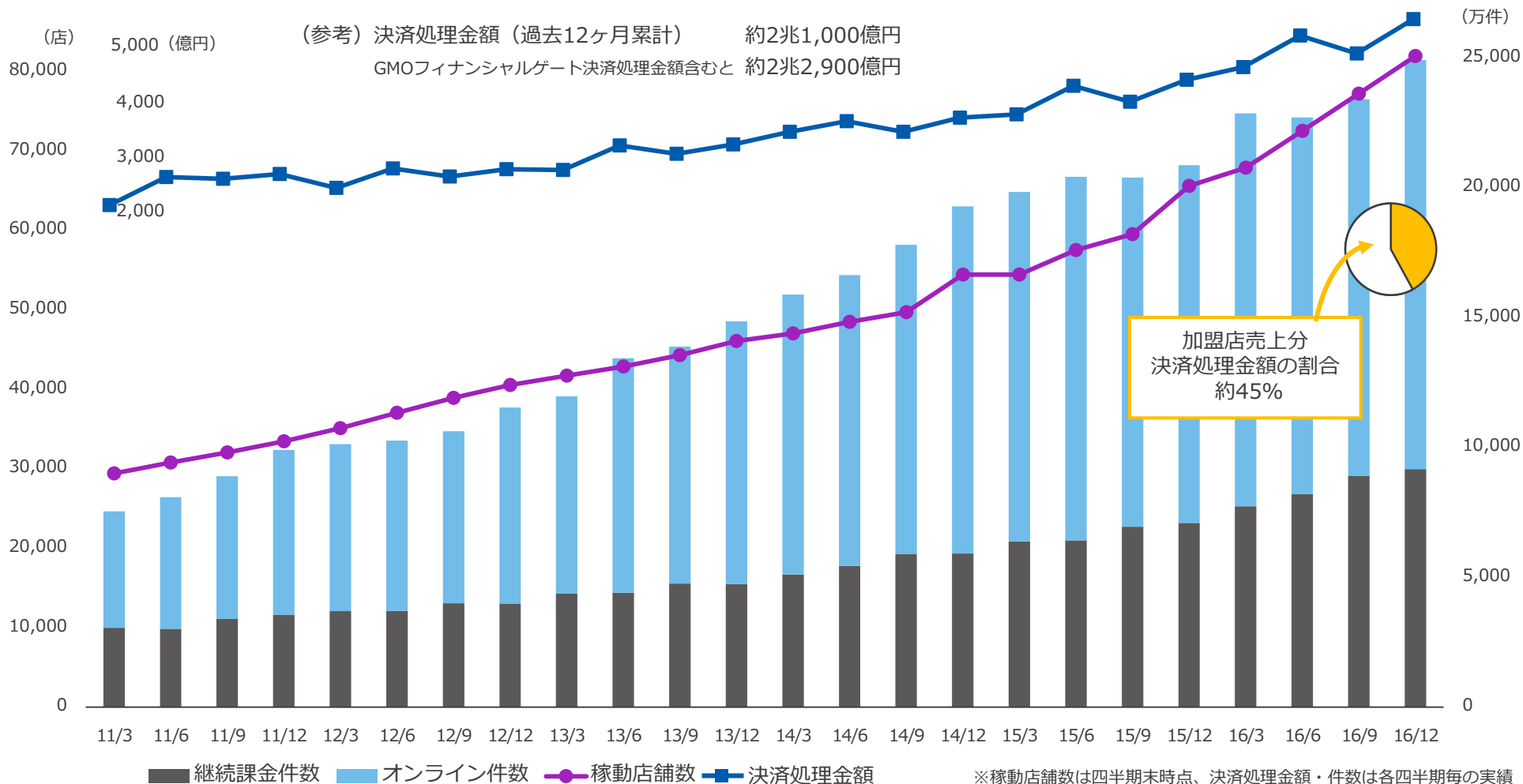
(単位：百万円)

	16/9期累計 (15/10-16/9)	17/9期 1Q累計 (16/10-16/12)
営業活動CF	-748	6,685
投資活動CF	-3,415	-656
財務活動CF	-654	2,983
キャッシュ換算差額	-107	4
キャッシュ増減額	-4,926	9,016
キャッシュ期末残高	25,187	34,203

# 4.3 主要KPI推移 (四半期推移)

## 年間決済処理金額は2兆円を突破

稼働店舗数 81,990店、決済処理金額 約5,700億円、決済処理件数 約2億4,900万件



---

## 5. 参考資料等

# 5.1 連結業績サマリー

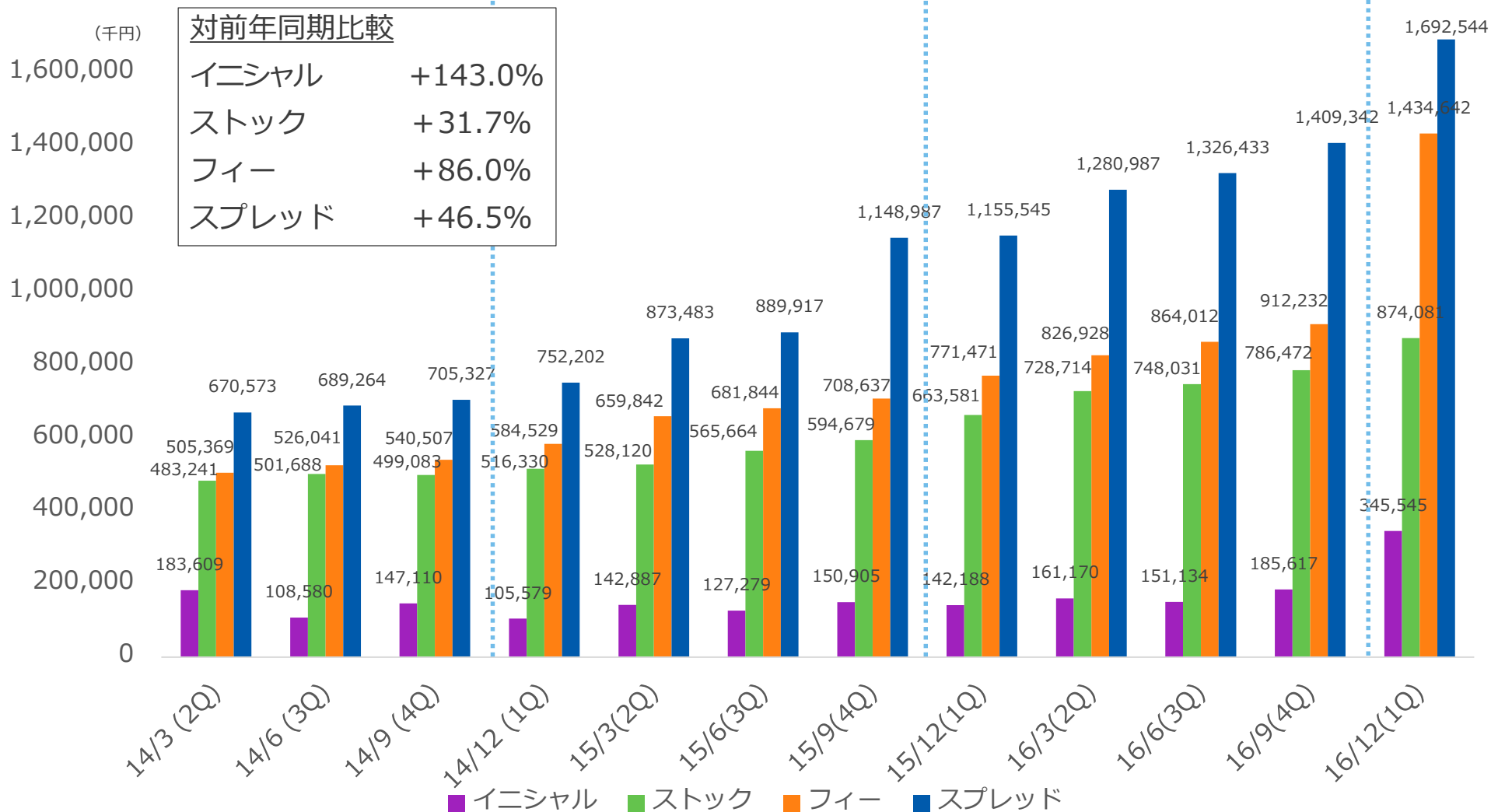
## 営業利益38%増、EBITDA42%増

(百万円)	17年9月期1Q		前期比		16年9月期1Q	
	実績	構成比 (%)	増減額	前期比 (%)	実績	構成比 (%)
売上高	4,346	100%	1,614	+59.1%	2,732	100%
売上原価	1,109	25.5%	494	+80.4%	615	22.5%
売上総利益	3,237	74.5%	1,119	+52.9%	2,117	77.5%
販売費及び 一般管理費	2,036	46.8%	789	+63.3%	1,246	45.6%
営業利益	1,201	27.6%	330	+37.9%	870	31.9%
経常利益	1,109	25.5%	184	+20.0%	924	33.8%
純利益	597	13.7%	0	+0.1%	596	21.8%
一株当たり 純利益 (円)	16.08	-	-	-	16.07	-
EBITDA	1,356	-	404	42.4%	952	-

※EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却額

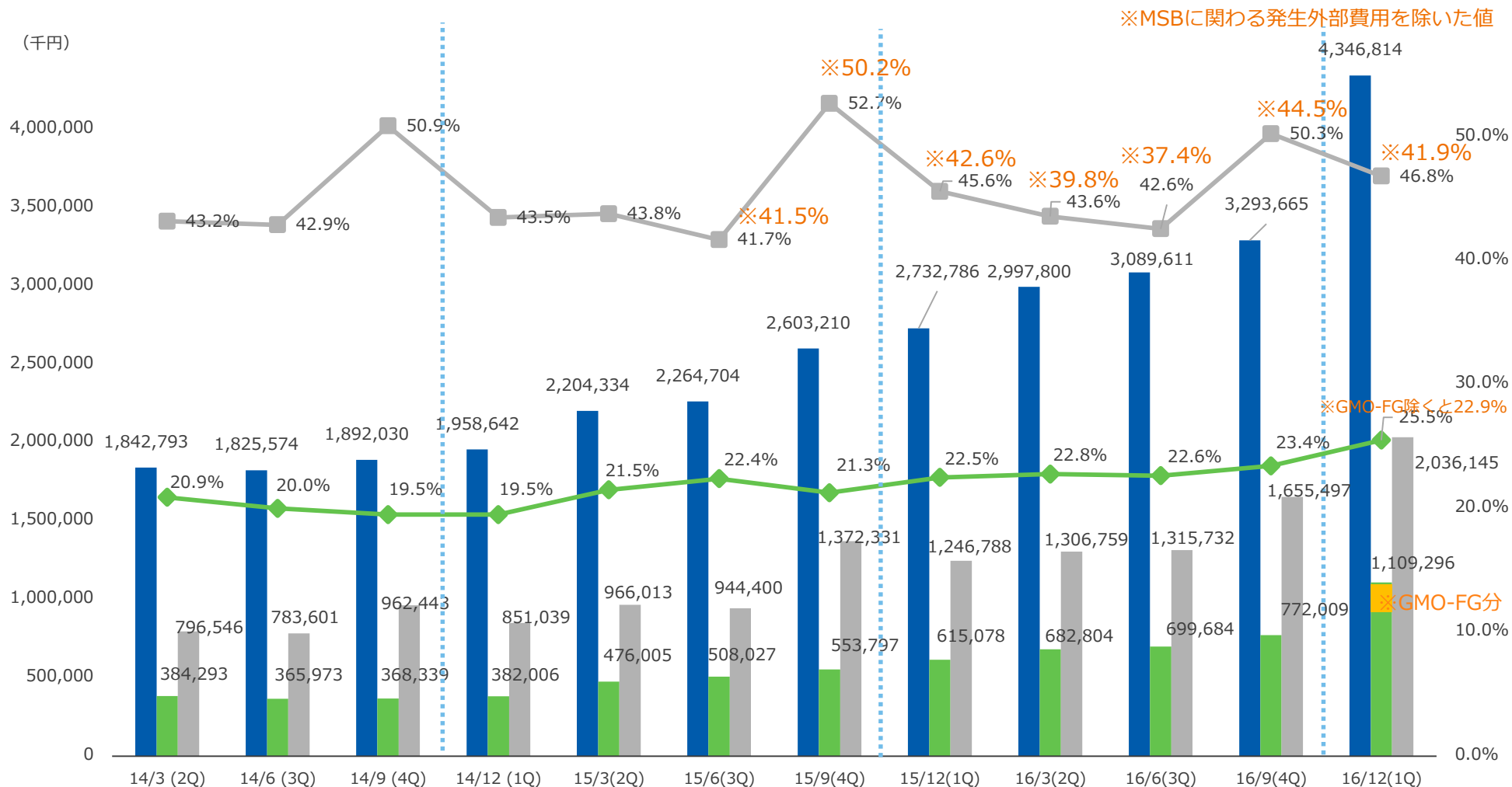
## 5.2 ビジネスモデル別売上（四半期推移）

### 全てにおいて大幅増収



# 5.3 売上高原価率・販管費率（四半期推移）

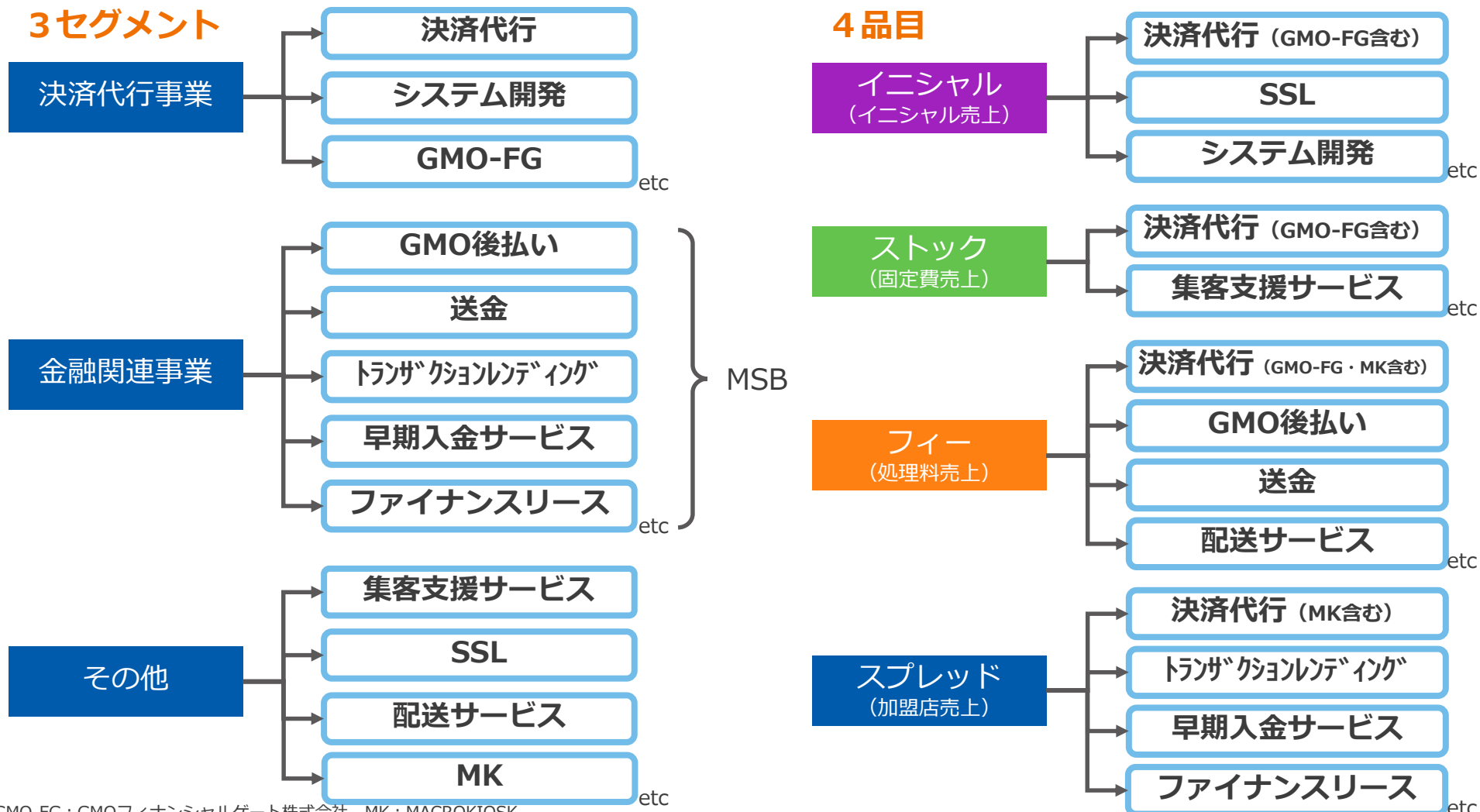
## 売上構成比の変化により原価率が変動



■ 売上高 ■ 売上原価 ■ 販管費 ◆ 売上高原価率 ■ 売上高販管費率 GMO-FG : GMOフィナンシャルゲート株式会社

# 5.4 報告セグメント・品目・サービスの整理

## 3つの報告セグメント、4つの品目の内訳



GMO-FG : GMOフィナンシャルゲート株式会社、MK : MACROKIOSK



# ありがとうございました

## **GMO** PAYMENT GATEWAY

---

GMOペイメントゲートウェイ株式会社  
(東証一部 3769)

IRサイトURL <http://corp.gmo-pg.com/>

お問合せ・個別取材のお申込みは、企業価値創造戦略 統括本部 IR室までご連絡ください。

IR室 TEL:03-3464-0182